



第12回 日本小児科学会倫理委員会

公開フォーラム

—出生前診断を考える—

令和2年 3月1日(日) 13時~17時 (12時30分開場)

東京医科歯科大学M&Dタワー2階 鈴木章夫記念講堂

(JR中央線・総武線御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口より徒歩5分、東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅下車 1番出口より徒歩3分)

定員：500名 (どなたでもご参加できます)

参加費：無料 (事前申込制)

申込方法

学会HPからお申込みください。
右記QRコードよりアクセスできます。
[各種活動]→[その他セミナー・講習会など]
→[倫理委員会公開フォーラム]



※折り返し、事務局からメールにて受付連絡をさせていただきます。
お申込み後24時間以上経過しても事務局からの連絡が確認できない場合は、お手数ですが事務局までお問合せください。

申込締切 令和2年2月27日(木)

(申込締切前に関わらず、定員に達した場合は申込を締め切らせていただく場合がございます。)



プログラム

※プログラムは予告なく変更となることがありますことをご了承ください。

13:00-13:05 開会の挨拶 | 高橋 孝雄 (日本小児科学会会長)

13:05-13:10 本フォーラムの開催について 奥山 虎之 (日本小児科学会倫理委員会委員長)

13:10-14:10 第1部 出生前診断を考える

座長 | 河原 直人 (九州大学病院 ARO 次世代医療センター) 山本 俊至 (東京女子医科大学ゲノム診療科)

1. 「医療者の立場から出生前診断を考える」 加部 一彦 (埼玉医科大学総合医療センター新生児科)
2. 「生命倫理学の立場から出生前診断を考える」 五十子敬子 (尚美学園大学)

14:10-14:20 休憩

14:20-16:55 第2部 非侵襲性出生前診断 (NIPT) を考える

座長 | 奥山 虎之 (国立成育医療研究センター臨床検査部) 鍵本 聖一 (社会福祉法人桜風会カリヨンの杜)

「NIPTの概要説明とNIPTコンソーシアムの成果」 佐村 修 (東京慈恵会医科大学産婦人科)

シンポジウム「わが国におけるNIPTの在り方を考える」

1. 「小児科医の立場から」 山本 俊至 (東京女子医科大学ゲノム診療科)
2. 「産科医の立場から」 左合 治彦 (国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター)
3. 「産科医の立場から」 土肥 聡 (昭和大学横浜市北部病院産婦人科)
4. 「ダウン症を育てる親の立場から」 玉井 邦夫 (公益財団法人日本ダウン症協会代表理事)
5. 「障害を持つ子を育てる親の立場から」 加賀 理沙

総合討論 (35分)

16:55-17:00 閉会の挨拶 | 犀川 太 (日本小児科学会倫理委員会担当理事)